

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	09 04 11	中期総合計画主要施策番号	1-01,1-02	担当課	部・課	林務部森林づくり推進課	
事業名	県有林オフセット・クレジット創出事業				内 線	3282	
					E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H23 ~ H24	根拠法令等	オフセット・クレジット(J-VER)制度実施規則				
実施方法	県が直接実施					国庫・県単	県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	県有林の森林整備により達成される二酸化炭素吸収量について、環境省のオフセット・クレジット(J-VER)制度による認証を受け、取得したクレジット(J-VER)を企業等へ販売する。				
	対 象	民間企業等				
	目指すべき姿	・J-VERの販売収益を森林整備に要する経費の一部とすることにより、県営林の持続可能な森林経営を維持する。 ・J-VER制度に関心を持つ市町村等の森林所有者に対し、この取組が森林整備の新たな一手法であることを紹介していく。				
	事業内容	・事業計画(プロジェクト計画)を作成し、J-VER制度認証委員会のプロジェクト登録を受ける。 ・県有林において森林整備によって達成される二酸化炭素吸収量を測定し、吸収量について環境省が設置するJ-VER制度認証委員会によりJ-VER認証を受ける。 ・取得したJ-VERを企業等へ販売する。				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・役務費 687千円(広告料) ・旅費 311千円(関係機関打合せ、販売活動) ・需用費 47千円
	最終予算額 (A)		千円		1,650	1,600	
	決 算 額 (B)		千円		1,045		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円				
	概 算 人件費	従事する職員数	人		0.50	0.30	
		概算人件費 (C)	千円	0	4,129	2,477	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	0	5,174	4,077	

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標算出式) 概算事業費 / 販売収益 1.59
	J-VER販売収益(成)	千円			8,208	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 販売収益率	%				

  

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価				評価区分
	・事業計画を作成し、J-VER制度認証委員会の登録を受ける。 ・平成19年度～平成22年度間伐実施林分における二酸化炭素吸収量について、J-VER制度認証委員会のJ-VER認証を受ける。	・J-VER制度認証委員会から「県有林オフセット・クレジット創出プロジェクト(登録番号0185)」として登録を受けた。 ・平成19年度～平成22年度間伐実施林分における二酸化炭素吸収量について、J-VER 601t - CO2の認証を受けた。				b 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・森林整備によるJ-VERの取得は全国的にも増加しているものの、企業等の買取希望は横ばいの状況と類推される。 ・県有林の整備に伴うJ-VERの取得であり、県の収入として計上できるため県で実施すべきものである。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・森林整備によるJ-VERの取得は全国的にも増加しており、今後は、他の民有林へJ-VER取得のノウハウを普及させていくことも必要である。 ・企業等の効果的な販売活動を展開していく。 ・本制度は、H24年度をもって終了するため、環境省で検討されている今後のあり方を注視し、事業の実施方針を検討することが必要である。				
	特記事項					